



各 位

平成 16 年 10 月 5 日

会社名 コスモ石油株式会社
 代表者名 代表取締役社長 木村 彌一
 (コード番号 5007 東証・大証・名証 第1部)
 問合せ先 取締役経営企画部長 鈴木 兼介
 TEL (03) 3798 - 3101

中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 16 年 5 月 18 日の決算発表時に公表した平成 17 年 3 月期連結中間業績予想及び個別中間業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 17 年 3 月期連結中間業績予想数値の修正(平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 9 月 30 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	中間(当期)純利益
前回発表予想(A) (平成 16 年 5 月 18 日 発表)	900,000	8,500	2,500
今回修正予想(B)	1,010,000	18,000	1,000
増減額(B - A)	110,000	9,500	1,500
増減率	12.2%	111.8%	60.0%
前期(平成16年 3 月中間期)実績	922,526	8,064	2,797

2. 平成 17 年 3 月期個別中間業績予想数値の修正(平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 9 月 30 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	中間(当期)純利益
前回発表予想(A) (平成 16 年 5 月 18 日 発表)	770,000	1,000	500
今回修正予想(B)	900,000	13,000	3,500
増減額(B - A)	130,000	12,000	3,000
増減率	16.9%	-	600.0%
前期(平成16年 3 月中間期)実績	784,243	1,014	398

3. 理 由

上記中間業績予想修正の主な要因は、売上高は前回想定(平成 16 年 3 月期決算公表時)と比較し、原油価格の高騰により販売価格が上昇したことや、猛暑などの影響でガソリンを中心に販売数量が増加したことにより、連結売上高は1兆100億円程度(前回想定比1,100億円増加)、個別売上高は9,000億円程度(前回想定比1,300億円増加)となる見込みです。

経常利益は、個別業績において、原油価格が高値で推移したことに伴い、たな卸資産の総平均法による在庫評価の影響で売上原価が大幅に押し下がったことが主な要因です。

以上の結果、連結経常利益は180億円程度(前回想定比95億円増加)、個別経常利益は130億円程度(前回想定比120億円増加)となる見込みです。

また、特別損失に当期より「固定資産の減損会計」を早期適用することに伴い減損損失(連結で約100億円、個別で約76億円)を計上することにより、連結中間純利益は10億円程度(前回想定比15億円減少)、個別中間純利益は35億円程度(前回想定比30億円増加)となる見込みです。

通期の業績予想につきましては現在見直し精査中であります。

尚、現時点では中間配当および期末配当予想については前回公表値を変更する予定はありません。

(注)上記の業績見直しにつきましては、現時点で得られた情報に基づいて作成しており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる場合があることにご留意下さい。

以 上